

突然だが、僕は星川サラの騎士だ。



頭の悪いクラスの男子共から守っている。
軽そうとか、頼んだらやらせてくれそうとか
下品なことばっか言ってる奴らから守っているのだ。



最近は活動の成果がでてきたのか
星川は休み時間
よく僕の席を占領して
友達と談笑してる。

僕しか気を許せないのだろう。
可哀そうに。

星川。
ぼくが絶対守って
やるからなっ！

ん？体育倉庫に人影？

誰だこんな早朝に。星川の
騎士として安全確認しとくか

パフ
ー
ン

うわーつまさかと思ったけど
やっぱそうなのだよなあ

おっ

ん？

この声……どこかで……

まははは

まさか……ねっ



ほ……しか……わ……？



くそっ！
くそっ！

おわっ
おわっ

やめろっ
やめろっ

ズ
ガッ
ガッ

めっ
めっ
めっ

あ
あ
あ



ちんぽ
ちんぽ

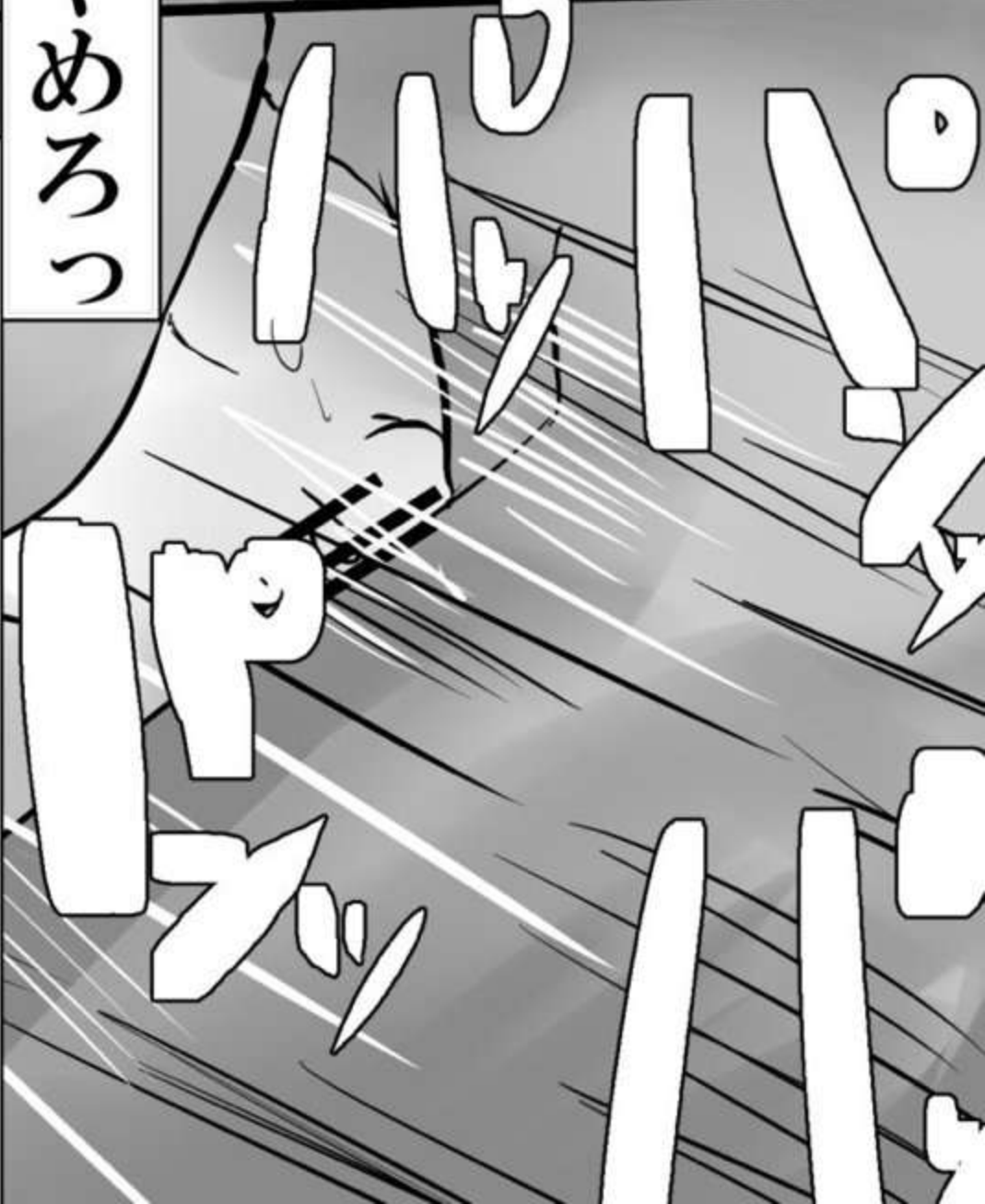
くそっ



やめろっ

先非軍のちんぽ
ちんぽ

星川はそんな
下品なこといわないっ



ほしかわっほしかわっ



ほしかわツツツ

アツツツ

アツツ

ン

ン

アツツ

アツツ





だから窓締めましまして言っただけです
後処理めんどくさい

えーっまたですかあ。

うわっW
外に精子あんじゃんW
また見られたなこりやあW



トイレ呼び出して
一発抜けばいっつかあ

まあどーせ私の元に来て
先輩との関係で脅してくる
短小陰キヤだろーし、



